

# 日本測地学会第110回講演会プログラム

期日：2008年10月22日（水）～2008年10月24日（金）

会場：函館市民会館小ホール

〒042-0932 北海道函館市湯川町 1-32-1

主催：日本測地学会

## 講演会予定表

日時	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19
10月22日（水）		計測技術 海洋測地 地球潮汐 測地(1) 1～14					測地(2) 惑星測地 重力(1) 15～32			ポ ス タ ー ↓ P1-24	
10月23日（木）		重力(2) 測地測量 GPS(1) 33～46		日本測地学 会評議会			GPS(2) 地殻変動(1) 47～63				懇親会 (18:00～)
10月24日（金）		地殻変動(2) 64～77				地殻変動(3) 78～85			公開講座		

★ 発表時間は質疑を含め、各12分です。多くの講演がありますので時間厳守にご協力願います。

ポスターセッション

コアタイム 10月22日（水） 17:15～18:15 （掲示は最終日まで）

※ポスター会場は別室（展示室）です。サイズは縦270cm、横180cm以内で作成してください。

お知らせ

### 2008年公開講座：「函館から地球と月を考える」

日 時：10月24日（金） 16:00～18:30

会 場：函館市民会館

内 容：

1. 月探査機「かぐや」が明らかにした新しい月の世界  
国立天文台 教授 佐々木 晶
2. 20世紀の初めに起こった道南三火山の噴火  
北海道大学 准教授 大島 弘光
3. 北海道の地震とロシア  
北海道大学 教授 笠原 稔

参加費：無料

10月22日(水)

9:00~12:00 I. 計測技術・海洋測地・地球潮汐・測地(1)

座長: 木戸元之(東北大)  
高島和宏(国土地理院)

- 動き始めた韓国測地VLBIアンテナ建設(その1)  
亞洲大/NICT ○近藤哲朗  
亞洲大 金斗煥, 笹尾哲夫, 吳洪鐘, 李相汗, 玄大宣, 裴玟洙  
亞洲大/韓国天文研究院 郭令姬
- 動き始めた韓国測地VLBIアンテナ建設(その2)  
亞洲大 ○李相汗, 金斗煥, 笹尾哲夫, 吳洪鐘, 玄大宣, 裴玟洙  
亞洲大/NICT 近藤哲朗  
亞洲大/韓国天文研究院 郭令姬
- 超高速 A/D サンプラー-ADS3000+の性能評価  
NICT ○岳藤一宏, 小山泰弘, 近藤哲朗, 関戸 衛, 堤 正則  
JAXA 竹内 央
- マルチコア CPU と OpenMP スレッド技術を利用した VLBI 相関処理高速化の研究  
横浜国立大 ○坂従晴彦, 高橋富士信
- 小型絶対重力計の開発II  
東大地震研 ○新谷昌人  
国立天文台 田村良明  
真英計測 坪川恒也
- 船底トランスデューサによる航走海底地殻変動観測の評価  
海洋情報部 ○佐藤まりこ, 浅倉宜矢, 松本良浩, 齋藤宏彰, 笹原 昇, 藤田雅之  
東大生産研 望月将志, 浅田 昭
- 海底地殻変動観測における海中音速測定頻度の局位置への影響について  
海洋情報部 ○齋藤宏彰, 佐藤まりこ, 松本良浩, 藤田雅之, 矢吹哲一朗  
東大生産研 望月将志, 浅田 昭
- 海中音速傾斜推定における誤差伝播について  
東北大院理 ○木戸元之, 長田幸仁, 藤本博己
- 海底圧力のアレイ観測による海底上下地殻変動検出の試み  
東北大院理 ○藤本博己, 伊藤喜宏, 木戸元之, 日野亮太, 飯沼卓史, 長田幸仁, 対馬弘晃
- 10HzGPS 受信機導入による海底地殻変動観測高度化の試み

東北大院理 ○長田幸仁, 木戸元之, 対馬弘晃,  
太田雄策, 三浦 哲, 藤本博己  
新潟明訓高 水上知子

- VERA 局における重力潮汐観測(その3)  
国立天文台 ○田村良明
- 地震発生前に見られる固体地球潮汐応答の時間変化  
名大院環境 ○山本淳平, 伊藤武男
- ダイナミック測地座標管理システムの開発  
日豊 ○藤井陽一郎  
静岡大理 里村幹夫  
防災科技研 島田誠一  
鹿児島大理 中尾 茂
- 測地基準系の高度決定に向けた VLBI-GPS 統合解析手法の検討  
国土地理院 ○高島和宏, 越智久巳一

12:00~13:15 昼休み

13:15~17:15 II. 測地(2)・惑星測地・重力(1)

座長: 瀧口博士(情報通信研究機構)  
松本晃治(国立天文台)

- 高精度周波数比較を目的とした連続 VLBI 実験  
NICT ○瀧口博士, 小山泰弘, 市川隆一, 後藤忠広, Thomas Hobiger  
NICT/地理院/エイ・イー・エス 石井敦利
- VERA 測地観測の状況 - 最近の VERA 局の動きについて  
国立天文台 ○寺家孝明, 田村良明, 真鍋盛二,  
国立天文台 VERA グループ
- 22GHz帯測地 e-VLBI の開発(2)  
岐阜大 ○高羽 浩, 須藤広志  
国立天文台 川口則幸, 河野祐介, 小山友明  
北海道大 日置幸介  
NICT 近藤哲朗, 小山泰弘, 関戸 衛  
JAXA 竹内 央
- クワッドリッジホーンアンテナを用いた電波望遠鏡の測地 VLBI における性能評価  
地理院/NICT/エイ・イー・エス ○石井敦利  
NICT 鹿島 市川隆一, 瀧口博士, 岳藤一宏,  
小山泰弘  
国土地理院 栗原 忍, 小門研亮  
エイ・イー・エス 谷本大輔
- 地震科学のアウトリーチにおけるニーズとノイズ  
東大地震研 ○辻宏道, 大木聖子, 勝俣 啓

20. 重力と地形の季節変化から推定した火星の積雪の圧密  
北大院自然 ○松尾功二, 日置幸介
21. かぐや(SELENE)による測月ミッションの概要と、子衛星おきな・おうな(Rstar・Vstar)の開発並びに軌道上特性  
JAXA 宇宙科 ○岩田隆浩, 今村剛, 高野忠  
学研究本部  
JAXA 南野浩之, 佐々木健, 小川美奈  
九州大学 並木則行  
国立天文台 花田英夫, 野田寛大, 松本晃治, 石原吉明, 鶴田誠逸, 浅利一善, 劉慶会, 菊池冬彦, Sander Goossens, 石川利昭, 河野宣之
22. 月の重力場推定のための「かぐや」(SELENE)の2つの子衛星「おきな」と「おうな」の相対VLBI観測  
国立天文台 ○花田英夫, 河野宣之, 菊池冬彦, 劉慶会, 松本晃治, 浅利一善, 石川利昭, 石原吉明, 野田寛大, 鶴田誠逸, Goossens Sander, 原田雄司, 佐々木晶, 河野裕介, 岩館健三郎, 亀谷 収, 寺家孝明, 柴田克典, 田村良明  
JAXA 岩田隆浩, 田中孝治, 前島弘則  
カザン州立大 Petrova Natalia  
九州大 並木則行  
NEC エンジニアリング 矢作行弘  
NEC 増井亘  
上海天文台 Hong Xiaoyu, Ping Jinsong  
ウルムチ天文台 Aili Yusufu  
タスマニア大 Ellingsen Simon  
ウェツェル測地観測所 Schlüter Wolfgang
23. かぐや(SELENE)衛星追跡データの取得と月重力場解析の現状(その2)  
国立天文台 ○松本晃治, Goossens Sander, 石原吉明, 劉慶会, 花田英夫, 野田寛大, 菊池冬彦, 原田雄司, 河野宣之, 鶴田誠逸, 浅利一善, 石川利昭, 佐々木晶  
JAXA 岩田隆浩  
九州大 並木則行
- 15:10~15:20 休憩
24. 「かぐや」搭載レーザ高度計(LALT)による月全球地形探査  
国立天文台 ○荒木博志, 田澤誠一, 野田寛大, 石原吉明, Sander Goossens, 河野宣之, 佐々木晶  
国土地理院 神谷 泉  
JAXA 大嶽久志  
ドイツ航空宇宙センター Juergen Oberst  
オハイオ州立大 Che-Kwan Shum
25. 月面天測望遠鏡BBMの開発と性能評価  
国立天文台 ○花田英夫, 田澤誠一, 鶴田誠逸, 河野宣之, 荒木博志, 野田寛大, 浅利一善, 石原吉明, 劉慶会, 松本晃治, 菊池冬彦, 佐々木晶  
岩手大・工 船崎健一, 佐藤 淳, 谷口英夫, 山田和豊, 菊池 護, 千葉淳史, 高橋友恵, 山崎厚武
26. 月面望遠鏡 CCD における星像中心位置推定法の比較  
国立天文台 ○河野宣之, 鶴田誠逸, 田沢誠一, 野田寛大, 浅利一善, 花田英夫
27. Zero initial derivatives with respect to force parameters violates the physics of motion of the artificial satellites  
京大防災研 ○徐 培亮
28. スラブによる粘性水平不均質を考慮した球体地球モデルにおける粘弾性余効変動  
東大地震研 ○田中愛幸
29. 解析力学による三層地球モデルのスリヒター振動の理論的導出  
国立天文台 ○福島登志夫  
アリカテ大学 アルベルト エスカパ
30. 新しい日本重力基準網の構築(2)  
国土地理院 ○本田昌樹, 菅原安宏, 田上節雄, 日下正明, 石原 操
31. 新しい全球重力場モデル EGM2008 の日本周辺における評価  
国土地理院 ○黒石裕樹
32. 八重山諸島の重力異常  
産総研 ○駒澤正夫
- 17:15~18:15 ポスターセッション
- 10月23日(木)  
9:00~12:00 Ⅲ. 重力(2)・測地測量・GPS(1)
- 座長: 田中愛幸(東大地震研)  
市川隆一(情報通信研究機構)
33. 桜島火山における絶対重力連続観測  
東大地震研 ○風間卓仁, 菅野貴之, 田中愛幸, 松本滋夫, 孫文科, 大久保修平  
京大防災研 山本圭吾, 井口正人, 味喜大介, 高山鐵朗
34. 測地的にみた地球温暖化のシグナル  
北大院自然 小川涼子, ○日置幸介, 吉田清人

35. リュッツォホルム湾沖における海底圧力観測と GRACE による海洋質量変動のトレンド推定  
極地研 ○早河秀章, 青山雄一, 土井浩一郎, 野木義史, 澁谷和雄
36. GRACE 及び SG によって検出された 2006 年オーストラリアの大旱魃  
京大院理 ○長谷川崇, 福田洋一  
気象研 仲江川敏之  
国立天文台 田村良明  
地球環境研 山本圭香
37. チベット高原の隆起、山岳氷河の融解、重力変化  
北大院自然 ○日置幸介, 松尾功二
38. 火山地帯における高精度三次元測量方式の確立  
国土地理院 根本盛行, 菊池新市, 菅原 準, 住谷勝樹, 今給黎哲郎  
帝国建設コンサルタント 渡辺暉透, ○一川毅彦
39. 東海地方の短期的スロースリップ時の F2 解とダイナミック測地座標  
静岡大理 ○里村幹夫, 請井和之, 杉田知大, 濱 啓恵  
防災科技研 島田誠一  
日豊 新出陽平, 伊藤広和, 田中 穰
40. 任意の GPS 測位点における基線長比法によるダイナミック測地座標の高精度検出  
日豊 ○田中 穰, 新出陽平, 伊藤広和, 藤井陽一郎
41. 任意の GPS 測位点における高精度ダイナミック測地座標の IC タグ管理  
日豊 ○新出陽平, 伊藤広和, 田中 穰, 荒木春視, 藤井陽一郎  
川崎市環境局 平野 優
42. GEONET 全点連日自動解析システムの開発  
防災科技研 ○島田誠一  
日豊 新出陽平, 伊藤広和, 荒木春視  
静岡大理 里村幹夫
43. 関東地方の GEONET 観測網の解析精度向上の試み(序報)  
防災科技研 ○島田誠一, 清水慎吾, 加藤 敦, 真木雅之
44. GEONET/PPP 解析における KARAT による大気伝搬遅延除去効果  
NICT ○市川隆一, ホビガー トーマス, 後藤忠広, 小山泰弘, 近藤哲朗
45. Kashima Ray-tracing Service (KARATS) - online provision of ray-traced troposphere slant delays for space-geodetic applications in East Asia  
NICT ○ホビガー トーマス, 市川隆一, 小山泰弘, 近藤哲朗
46. Bernese と GAMIT による GEONET 解析結果の比較  
鹿児島大理 ○中尾 茂  
防災科技研 島田誠一  
静岡大理 里村幹夫  
日豊 新出陽平, 伊藤広和
- 12:00~13:15 昼休み  
12:00~13:15 日本測地学会評議会
- 13:15~17:00 IV. GPS (2) ・地殻変動(1)  
座長: 宮原伐折羅(国土地理院)  
宮城洋介(JAXA・EORC)
47. 衛星・観測点の位置及び時刻に関係なく衛星からのマイクロ波の C1 波と P2 波の擬似距離の比は、衛星毎に異なるある一定値を取る。  
エア・スペース・ジャパン ○川俣健一
48. GEONET の新しい解析戦略(第4版)  
国土地理院 ○畑中雄樹, 宗包浩志, 古屋智秋, 豊福隆史, 小谷京湖
49. 大気遅延勾配推定が GEONET 解に与える影響について  
国土地理院 ○宮原伐折羅, 野神 憩, 石本正芳, 畑中雄樹, 雨貝知美
50. GEONET におけるアンテナ絶対相特性モデルの検証  
国土地理院 ○野口優子, 豊福隆史, 古屋智秋, 畑中雄樹
51. 2008 年岩手宮城内陸地震前後の電離圏変動  
北大院自然 ○菅原 守, 日置幸介
52. PPP の移動体航法への応用  
防衛大学校 ○村田正秋, 清水 裕
53. SIGMA-SAR プロセッサを用いた SAR データの解析とその利用  
JAXA・EORC ○宮城洋介, 島田政信  
産総研 奥山 哲
54. 干渉 SAR による 2008 年四川省地震に伴う地殻変動解析  
京大防災研 ○榎本真梨, 橋本 学, 福島 洋
55. Multiple Aperture Interferometry (MAI) の中国四川大地震への適用  
産総研 ○奥山 哲
- 15:10~15:20 休憩

56. タイにおける高サンプリングGPSで捉えた2008年5月12日中国四川地震の地震波  
京大防災研 ○橋本 学, 加納靖之  
京大理 齊藤昭則, 福田洋一  
チュロンコン大 橋爪道郎
57. 2004 年インド洋津波によるディエゴガルシア島における津波荷重変形のモデル化  
東北大院理 ○高塚晃多, 太田雄策, 三浦 哲,  
佐藤忠弘  
建築研究所 藤井雄士郎
58. 宇宙測地技術で捉えたスマトラアンダマン弧の地殻変動  
京大防災研 ○橋本 学, 福島 洋  
東芝 片木 武  
チュロンコン大 橋爪道郎  
静岡大 里村幹夫  
JAMSTEC 伍 培明  
東大地震研 加藤照之
59. 統合測地観測手法によるインドネシア3都市での地盤沈下の研究  
京大院理 ○福田洋一, 東 敏博, 宮崎真一,  
長谷川崇, 由井智志  
京大防災研 福島 洋  
九大院工 西島 潤  
総合地球環境学研究所 谷口真人  
バントゥン工科大 Hasanuddin Z. Abidin  
インドネシア科学院 Robert Delinom
60. アラスカ州南東部における現在の氷河融解の測地観測への影響  
東北大院理 ○佐藤忠弘, 三浦 哲, 太田雄策  
東大地震研 孫 文科, 菅野貴之  
アラスカ大フェア C. Larsen, M. Kaufman, J. T.  
ハンクス校 Freymueller
61. アラスカ州南東部における氷河融解に伴う高速地殻隆起・長期的重力変化の観測  
東北大院理 ○三浦 哲, 佐藤忠弘, 藤本博己,  
太田雄策  
東大地震研 孫 文科, 菅野貴之  
アラスカ大フェア Max Kaufman, Chris Larsen, Jeff  
ハンクス校 Freymueller
62. アラスカ州南東部の内陸の水路中央における海底圧力観測  
東北大院理 ○藤本博己, 三浦 哲, 佐藤忠弘  
統数研/JST 稲津大祐
63. 神岡レーザー伸縮計で観測される地球自由振動  
京大院理 ○由井智志, 竹本修三, 福田洋一,  
東 敏博, 早河秀章  
東大地震研 新谷昌人, 高森昭光  
京大防災研 森井 互
- 東大宇宙線研 大橋正健
- 10月24日(金)  
9:00~12:00 V. 地殻変動(2)
- 座長: 飯沼卓史(東北大院理)  
水藤 尚(国土地理院)
64. 1945 年三河地震(M6.8)に伴う地殻変動の再検討と震源断層モデル  
地理院/名大院環境 ○高野和友  
名大院環境 木股文昭
65. 2003 年十勝沖地震によるひずみ地震動の解析  
東濃地震科研 ○大久保慎人  
北大院理 笠原 稔, 山口照寛, 岡田宗夫
66. InSAR による 2007 年中越沖地震に伴う地殻変動の観測と断層モデル  
北大院理 ○古屋正人, 高田陽一郎  
東大地震研 青木陽介
67. GEONET 新解析戦略による解から見た地震に伴う地殻変動  
国土地理院 ○野神 憩, 梅沢 武, 宮原伐折羅,  
中川弘之, 畑中雄樹
68. 2008 年 5 月 8 日茨城県沖の地震(M7.0)の震源域に見られる余効的すべり  
国土地理院 小沢慎三郎, ○今給黎哲郎, 水藤 尚
69. 2008 年 7 月 19 日福島県沖の地震(M6.9)の地震前・地震時・地震後の地殻変動  
国土地理院 ○水藤 尚, 西村卓也
70. 東北の短縮率に関する過去と現在の動きとの比較  
日本原子力研 ○長澤寛和, 武田聖司, 木村英雄  
究開発機構
71. 2008 年岩手宮城内陸地震前に発生していた地殻変動とその意義  
北大院理 ○村上 亮
72. InSAR 時系列解析による 2008 年岩手宮城内陸地震の地震前変位場の解析  
京大院理 ○有本美加, 平原和朗  
京大防災研 福島 洋, 橋本 学
73. 稠密 GPS 観測に基づく出店断層周辺におけるひずみ蓄積過程 - 2008 年岩手, 宮城内陸地震前後の時空間変化 -  
東北大院理 ○大園真子, 三浦 哲, 太田雄策,  
飯沼卓史, 立花憲司, 佐藤俊也,  
植木貞人, 対馬弘晃, 宮尾佳世,  
高塚晃多

74. 稠密 GPS 観測網に基づく2008年岩手・宮城内陸地震の地震時断層モデル  
東北大院理 ○太田雄策, 大園真子, 三浦 哲, 飯沼卓史, 立花憲司, 高塚晃多, 宮尾佳代, 佐藤俊也, 海野徳仁

75. 稠密 GPS 観測網による2008年岩手・宮城内陸地震の余効変動の時空間変化推定  
東北大院理 ○飯沼卓史, 大園真子, 太田雄策, 三浦 哲, 植木貞人, 高塚晃多, 対馬弘晃, 立花憲司  
九大院理 松島 健, 中元真美, 山下裕亮  
名大院環境 鷺谷 威, 小澤和浩, 福田真人, 朝日友香  
北大院理 笠原 稔, 高橋浩晃, 山口照寛  
鹿児島大理 中尾 茂

76. ALOS/PALSAR で捉えた2008年岩手・宮城内陸地震に伴う地殻変動  
北大院理 ○高田陽一郎, 小林知勝, 古屋正人, 村上 亮

77. 平成20年(2008年)岩手・宮城内陸地震に伴う地殻変動と震源断層モデル  
国土地理院 ○飛田幹男, 小沢慎三郎, 矢来博司, 西村卓也, 水藤 尚, 今給黎哲郎, 国土地理院岩手宮城内陸地震地殻変動解析グループ

12:00~13:15 昼休み

13:15~15:00 VI. 地殻変動(3)

座長: 浅井康広(東濃地震科学研究所)

78. GPS から求めた東海地方の短期的スロースリップ時の地殻変動  
静岡大理 ○里村幹夫, 濱 啓恵, 杉田知大, 生田領野, 藤井直之  
防災科技研 島田誠一  
東大地震研 加藤照之  
東海大海洋 原田 靖

79. 西表島で半年毎に発生するゆっくり地震 その3  
北大院自然 ○片岡 健, 日置幸介

80. 北アルプス穂高岳での GPS 観測(3)-飛騨山脈の隆起運動の測地学的検証-  
国土地理院 ○西村卓也, 国土地理院穂高岳測量班  
名大院環境 鷺谷 威

81. 歪速度変化から見た豊後水道と周辺地域のスロー・スリップ・イベント  
京大防災研 ○大谷文夫

82. GPS による樽前山の地殻変動(1997-2000)  
北大院理 ○森 濟, 鈴木敦生

83. PALSAR/InSAR による小笠原硫黄島の地殻変動-2006年末から2008年中頃までの時間変化-  
防災科技研 ○小澤 拓, 上田英樹, 鶴川元雄

84. 東濃地震科学研究所地殻活動群列観測網で観測される地球潮汐歪の比較  
東濃地震科研 ○浅井康広, 石井 紘, 青木治三

85. 断層近傍における水位変動と断層運動に関連した歪の変動について  
東濃地震科研 ○石井 紘, 浅井康広, 青木治三

## ポスターセッション

コアタイム 10月22日(水) 17:15~18:15

- P-1. GPS 時刻比較における KARAT の利用  
NICT ○後藤忠広, ホビガー トーマス, 市川隆一
- P-2. GPS 単独測位の精度について part12  
○青戸省二
- P-3. 御嶽山絶対重力測定における標準偏差の時間変動  
東濃地震科研 ○田中俊行, 宮島力雄, 田中寅夫
- P-4. 精密軌道決定のための非重力摂動モデルの改良  
NICT 鹿島 ○久保岡俊宏  
NICT 小金井 後藤忠広  
一橋大学 大坪俊通
- P-5. アジア太平洋地域の地殻変動監視事業  
国土地理院 ○町田守人, 村上克明, 松坂 茂, 和田弘人, 小谷京湖
- P-6. 千葉県測量成果にみられる変動傾向について  
日本天然ガス ○和気史典, 三田 勲  
関東天然瓦斯開発 池田重美  
帝国石油 大鷲昇一  
旭硝子 千坂 洋
- P-7. Integer phase ambiguity estimation in next-generation geodetic Very Long Baseline Interferometry  
NICT ○ホビガー トーマス, 関戸衛, 小山泰弘, 近藤哲朗
- P-8. 汎用高速 A/D サンプラ-ADS3000+の開発  
NICT ○小山泰弘, 関戸 衛, 岳藤一宏, 堤 正則  
NICT/亞州大 近藤哲朗  
JAXA 竹内 央

- P-9. つくば 32mVLBI 観測局における CONT08 キャンペーン観測への取り組み  
 地理院/エイ・イー・エス ○谷本大輔, 亀澤泰子  
 国土地理院 栗原 忍, 小門研亮, 重松宏実  
 地理院/日本科学技術研修所 中島俊夫
- P-10. 南極・昭和基地の超伝導重力計から得られた重力変化と ICESat で観測された南極氷床変化から予想される重力変化の比較(その2)  
 極地研 ○土井浩一郎, 青山雄一, 澁谷和雄  
 筑波大 池田 博  
 京都大 福田洋一
- P-11. 球対称弾性地球モデルにおける有限断層によって生じる地殻変形(変位/ジオイド/重力/歪など)の計算コードの公開  
 東大地震研 ○孫 文科, 付 広裕, 大久保修平
- P-12. Coseismic strain steps of the 2008 Wenchuan earthquake indicate EW extension of Tibetan Plateau  
 京大理 ○付 広裕
- P-13. スマトラ島北部地域における GPS 連続観測網 (AGNeSS)による地殻変動  
 名大環境 ○伊藤武男, Endra Gunawan, Agustan, 木股文昭  
 高知大理 田部井隆雄  
 バンドン工科大 Irwan Meilano  
 シアクラ大 Didik Sugiyanto, Irwandi
- P-14. 六甲高雄・再度観測室で観測された観測された潮汐汐の振幅の変化に及ぼす周辺岩盤の弾性変化の影響  
 奈良産業大 ○向井厚志  
 神戸学院大 大塚成昭
- P-15. Strategies on Monitoring Ground Deformation in Aceh Region, Indonesia using DInSAR technique  
 名大院環境 ○Agustan, 木股文昭
- P-16. L 及び C バンド干渉 SAR による佐賀平野の地盤沈下の計測  
 東海大環境 ○小林茂樹  
 名古屋大 奥田隆  
 静岡大院 島村航也  
 東大地震研 大久保修平
- P-17. 干渉 SAR によるくじゅう連山・阿蘇山の地殻変動モニタリング  
 東海大環境 ○小林茂樹  
 高知女子大 大村誠  
 熊本大 小池克明  
 RESTEC 富山信弘
- P-18. ALOS/PALSAR で捉えた 2008 年中国・四川省地震に伴う地殻変動  
 北海道大 ○小林知勝, 高田陽一郎, 古屋正人, 村上 亮
- P-19. 中国・四川省の地震に伴う地殻変動と震源断層モデル  
 国土地理院 ○矢来博司, 飛田幹男, 西村卓也, 雨貝知美, 鈴木 啓
- P-20. 地殻変動連続観測および地下水観測で得られたひずみ地震波形  
 京大防災研 ○加納靖之, 森井 互, 大谷文夫, 寺石真弘, 園田保美, 竹内文朗, 浅田照行, 藤田安良, 和田安男, 細 善信, 中村佳重郎  
 京都光華女子大 尾上謙介
- P-21. 地殻変動と相対応力場から推定した雲仙火山におけるマグマ溜りモデル—有限要素法とストレステンソルインバージョン法による解析(2)  
 九大院理 ○河野裕希, 松本聡, 松島健, 植平賢司, 清水洋  
 長崎大環境 馬越孝道
- P-22. GEONET 新解析戦略による解から見た火山周辺の地殻変動  
 国土地理院 ○岩下知真子, 川元智司, 宮原伐折羅, 中川弘之, 畑中雄樹
- P-23. かぐや(SELENE)の子衛星の高精度位置決定:多周波数同一ビーム法に基づく相対 VLBI 観測  
 国立天文台 菊池冬彦, 劉 慶会, 花田英夫, 河野宣之, 松本晃治, Sander Goossens, 浅利一善, 石原吉明, 鶴田誠逸, 石川利昭, 野田寛大, ○原田雄司, 佐々木晶  
 JAXA 宇宙科学研究本部 岩田隆浩  
 九大院理 並木則行  
 カザン州立大 Natalia Petrova  
 上海天文台 平勁松
- P-24. 火星における表層質量荷重による真の極移動:タルシス地域の進化に与える示唆  
 国立天文台 ○原田雄司

## 会場案内



会場：函館市民会館小ホール（函館市湯川町 1-32-1 0138-57-3111）

### 交通案内：

#### <函館空港から>

タクシー10分。函館バス「とびっこ」市民会館前経由亀田支所方面行きバスで15分市民会館前下車すぐ（30分に1本程度）。「めぐりっこ」花びしホテル前下車徒歩3分。

#### <函館駅から>

路面電車で湯の川方面乗車で約40分市民会館前下車。バス19系統函館空港行きで40分。タクシーで約20分。

### 宿泊案内：

会場近接の湯の川温泉に多数の宿泊施設あり。また、五稜郭・函館駅周辺をはじめ市内各所に宿泊施設があります。